

開催のご案内

第12回海ごみサミット 2014 山形・庄内会議

森・川・街・海が連携した海洋ごみ対策に向けて

■ 開催趣旨

海洋(海岸漂着)ごみ問題の改善を目指し、「第12回海ごみサミット 2014 山形・庄内会議」を山形県酒田市(飛島)及び鶴岡市において開催いたします。

海ごみサミットは、2003年から毎年、テーマと開催地を変えて開催してきました。これまでの開催地は、酒田市・飛島、対馬、隠岐、羅臼、佐渡、鳥羽、下関・長門、東京、愛媛、亀岡、東京です。年に一度、国や自治体などの行政関係者、NGO/NPO、民間事業者、研究者、住民など、様々な立場で海洋ごみ問題に向き合う関係者が一堂に会し、開催地域の課題や状況などを共有し、具体的な対策について意見を交わしてきました。また、JEANでは海ごみサミットの成果を社会へ発信し、多様な主体による対策を進める態勢を一步ずつ構築してきました。

こうした取組みを背景に、2009年には「海岸漂着物処理推進法」が制定されました。対策予算が全国の都道府県に配分されてから5年目となるなかで、各地の海岸における回収・処理対策は進展しました。その一方、陸域や海域での発生源対策や普及啓発等の取組みは、思うように進んでいません。

そこで今回の海ごみサミットでは、国内・国外での取組み事例を参考に、都道府県・市町村担当者の情報共有を図り、森・川・街・海での一体的な取組みの方策を探りたいと考えています。

■ 開催日時及び会場

○日 時 2014(平成26)年 **7月24日(木) ~ 26日(土)**

※裏面プログラムをご覧ください

○会 場 フィールドワーク；酒田市・飛島西海岸(定期船代は主催者が負担・先着20名様)

※フィールドワーク終了後、鶴岡駅まで送迎します(貸切バス)

全体討議；鶴岡市駅前・マリカ市民ホール(鶴岡市末広町3-1、庄内産業振興センター内)

○資料代 2,000円(大学生以下は無料) 交流懇親会 4,500円(先着50名様・立食、飲み放題)

※宿泊が必要な方は、各自ご手配をお願い致します。

■ 主催等

○主 催 一般社団法人 J E A N

○共 催 鶴岡市、酒田市、遊佐町、美しいやまがたの海プラットフォーム、
美しい山形・最上川フォーラム、特定非営利活動法人パートナーシップオフィス

○後 援 山形県、環境省、国土交通省、水産庁、海上保安庁、国連環境計画北西太平洋地域海行動計画、(公財)日本離島センター、全国離島振興協議会、漂着物学会、東北公益文科大学

○協 力 とびしま未来協議会

【お問合せ】 一般社団法人 J E A N 担当：五島、吉野

TEL：042-322-0712 FAX：042-324-8252

〒185-0021 東京都国分寺市南町3-4-12 マンションソフィア202

■ プログラム(予定)

開催日程	内容	
7/24 (木)	飛島フィールドワーク	
	08:30 集合受付	酒田港定期船乗り場
	09:00 出航 10:15 飛島着	飛島 ^{たのしり} 田下海岸の現地視察(往復とも徒歩移動、片道 40 分)
	15:45 出航 17:00 酒田港着	海鮮市場見学(30 分程度)の後、鶴岡駅へ貸切バスにて送迎
7/25 (金)	全体討議	
	09:00 受付開始	会場にて(マリカ市民ホール)
	【第 1 部】	テーマ 1 「森・川・街・海での一体的な取組みの推進に向けて」
	09:30~12:20	第 2 回都道府県アンケート結果について 取組み事例紹介/山形県(鶴岡市、酒田市、遊佐町ほか)及び他県から
	12:20~昼食	※13:00~沖縄池間島を舞台にしたドキュメンタリー【みんなの海だから】上映
	【第 2 部】	テーマ 2 「全国規模で推進すべき方策を探る」
	13:40~17:30	コーディネーター:川北秀人(IIIHOE 代表) 環境省水・大気環境局水環境課海洋環境室ほか関係省庁より 韓国における取組み OSEAN 台湾における取組み 黒潮海洋文教基金会
	17:30	閉会
18:00	交流懇親会(マリカ市民ホール隣り、大会議室にて)	

連携開催ワークショップ/テーマ「河川流域と一体となった海洋ごみ対策」		
7/26 (土)	09:00 受付開始	会場にて(マリカ市民ホール)
	【第 1 部】	助言者:藤枝繁(鹿児島大学水産学部教授、JEAN 理事)
	09:30~12:20	<u>海岸漂着ごみの現場からみた河川流域対策</u> 【問題提起/三重県より】 山形県における取り組み(とくに流木問題について) ウェブカメラを活用した河川ごみの流下量把握手法の開発 <u>河川ごみの実態把握手法の現状</u> ICG(国際海岸クリーンアップ)の活用 オンラインごみマップ手法の開発とその活用 水辺の散乱ごみ指標評価手法の活用事例 ネットワーク組織との連携に向けて
	12:20~昼食	
	【第 2 部】	全体討議(流域・広域的な連携のための次の一手を考える) 話題提供/ふるさと清掃運動会、特定非営利活動法人新潟水辺の会、 新河岸川水系水環境連絡会 他
13:30~16:00		
16:00	閉会	